# 目 次

第	章 ワードとは	. 1
	-1 ワードの概要	. 1
	-2 ワードを起動する	. 2
	-3 白紙の文書を用意する	. 4
	-4 画面の各部名称と役割	. 5
	- 5 アイコンの名前を確認する	. 6
第	章 ワードの設定を変更する	. 7
		. 7
	- 2 ルーラーを表示する	. 9
	- 3 行番号と列を表示する	10
第	章 簡単な文書を作成する	12
	1 文章を入力する	13
		16
	-3 ワードを閉じる	21
	- 4 文書を開く	22
	- 5 新規文書を用意する	25
第	章 文字書式を設定する	27
	1 文字単位の選択	28
	2 文字の大きさを変更する	29
	3 ミニツールバーを活用する	31
	4 手順を元に戻す	33
	5 手順をやり直す	34
	6 行単位で選択する	35
	7 フォント(書体)を変更する	36
	8 文字を横に拡大・縮小する	38
	9 文字を太字にする	39
	1 0 文字の色を変える	40
	11 複数箇所を選択する	41
	1 2 文字を斜体にする	43
	1 3 文字に下線を設定する	44

	4-14 下線の種類を変更する	45
	4-15 下線の色を変更する	46
	4-16 文字に囲み線を設定する	47
	4-17 文字にルビを設定する	48
	4-18 文字に囲い文字を設定する	51
	4-19 上書き保存する	53
第	5章 段落書式を設定する	55
	5-1 段落とは	56
	5-2 中央揃えにする	57
	5-3 行を挿入する	59
	5-4 右揃えにする	60
	5-5 連続した複数段落を選択する	63
	5-6 箇条書きを設定する	64
	5-7 箇条書きの書式を変更する	65
	5-8 段落番号を設定する	66
	5-9 段落番号の書式を変更する	67
	5-10 インデントを設定する	68
	5-11 行間を指定する	70
	5-12 文字列を移動する	71
	5-13 文字列をコピーする	74
	5-14 印刷画面を表示する	76
	5-15 印刷画面を閉じる	77
	5-16 行数を変更する	78
	5-17 印刷する	80
第	6 章 ページ設定	82
	6-1 ページ設定を表示する	83
	6-2 用紙サイズを変更する	84
	6-3 余白を設定する	86
	6-4 印刷の向きを設定する	89
	6-5 文書全体を選択する	92
	6-6 文字列の方向を変更する	95

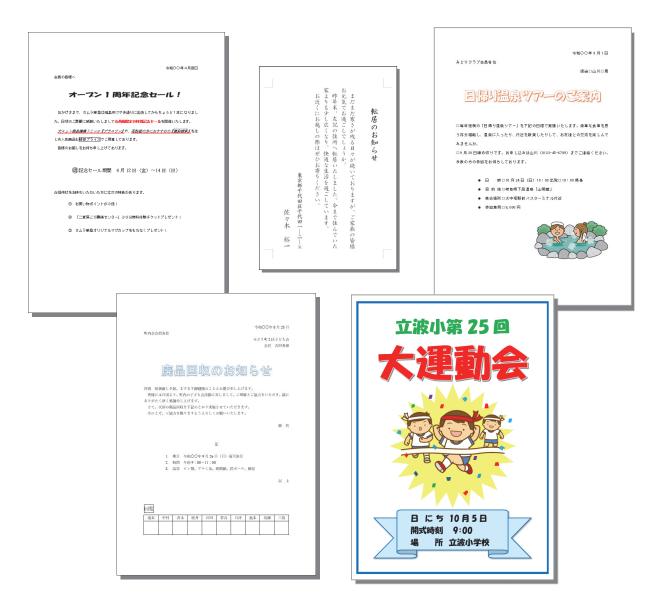
# 第1章 ワードとは

## 1-1 ワードの概要

本書で使用する「Microsoft Word for Office365」(本書ではワードと表記)は、マイクロソフト社の文書作成ソフトです。

簡単にデザイン文字やイラストなどを文書に挿入できるので、表現力豊かに文書 を作成できます。

「初級①」及び「初級②」のテキストを学ぶと、下図のような文書を作成できるようになります。



# 1-2 ワードを起動する

ワードを起動してみましょう。



① [スタート] をクリックします。



- ② スタート画面が 表示されました。
- ※ ワードがあれば、 クリックすると 以下の手順を省略 できます。



③ 図の箇所に「W」と入力します。(Word の頭文字)

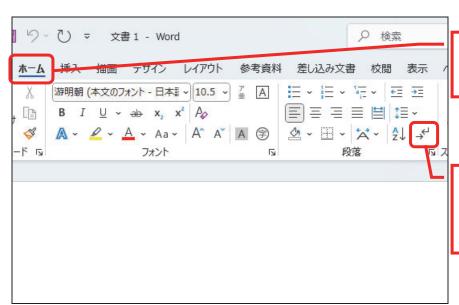
# 第2章 ワードの設定を変更する

ワードを使いやすくするために、設定を変更してみましょう。

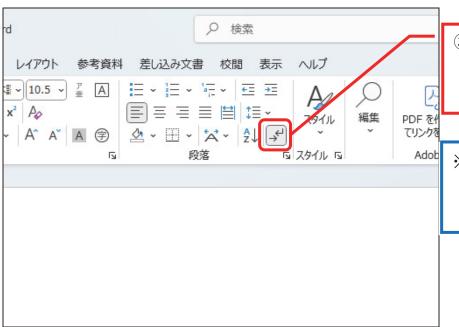
#### 2-1編集記号を表示する

編集記号を表示する設定にしておくと、スペース(空白)を挿入したときなどに、 印が表示されるので編集しやすくなります。

編集記号を表示する設定にしましょう。



- ① [ホーム] を クリックします。
- ② [計] [編集記号の表示/非表示]をクリックします。



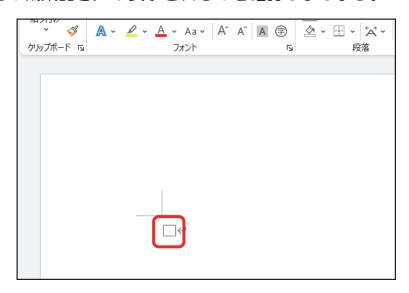
- ③ **『**(オンの状態) になったのを確認 します。
- ※ クリックする度に オン/オフが 切り替わります。

#### ● 編集記号の表示を確認する

① キーボードのスペースキーを押して、空白を入力しましょう。



② 「□」(空白の編集記号)が表示されるのを確認しましょう。

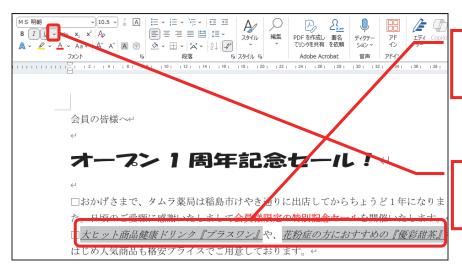


③ 確認したら、[Back Space] キーを押して削除しましょう。

#### 4-14 下線の種類を変更する

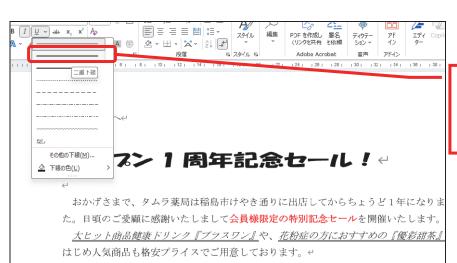
下線の種類を変更します。

前項と同じ2ヶ所に、[二重下線]を設定してみましょう。



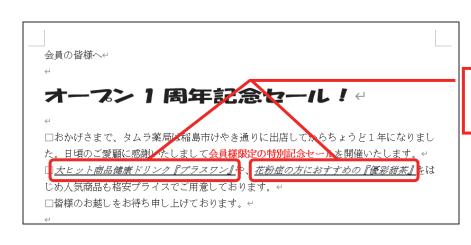
① 変更したい箇所を 選択します。

② ② □ ▼
[下線] の 
をクリックします。



③ 変更したい下線を クリックします。

例:二重下線

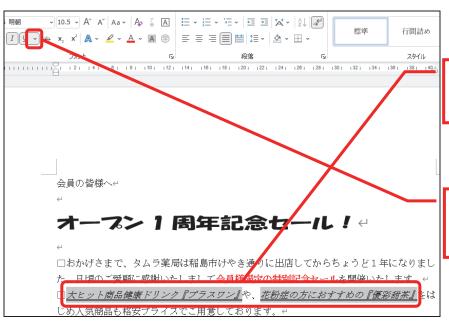


④ 下線の種類が変更されました。

#### 4-15 下線の色を変更する

下線の色を変更します。

前項と同じ2ヶ所の下線の色を、赤色に変更してみましょう。



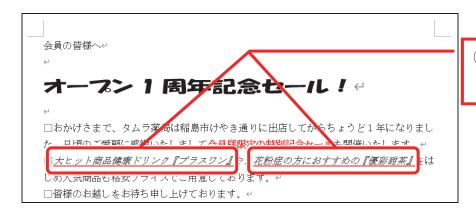
 変更したい箇所を 選択します。

② ② □ ▼ [下線] の ▼をクリックします。



③ [下線の色]をポイントします。

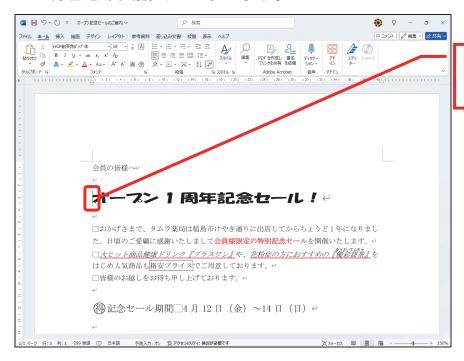
④ 任意の色を クリックします。例:赤



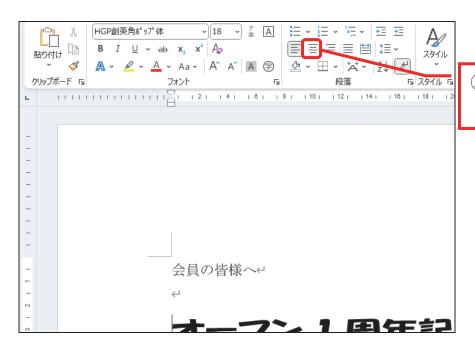
⑤ 下線の色が変更されました。

## 5-2 中央揃えにする

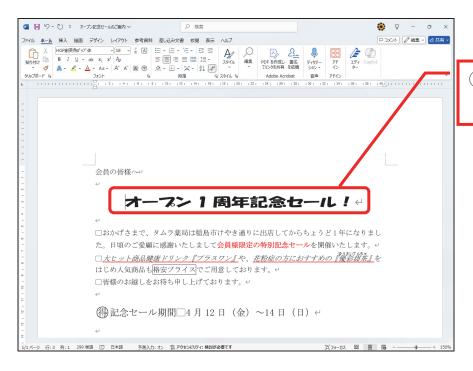
段落を中央揃えにします。 3行目を中央揃えにしましょう。



 設定したい段落内 をクリックします。



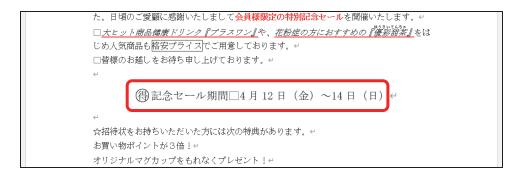
② 📃 [中央揃え] を クリックします。



③ 3行目が中央揃えになりました。

## ● 練習しましょう

① 11 行目も中央揃えにしましょう。



## 【参考】左揃えと両端揃え

段落書式には、 [中央揃え] や [ [右揃え] のほかに、

左端を揃える | 三 | [左揃え] と | <u>三</u> | [両端揃え] があります。



両者は下図のような違いがあります。



今日はデパートで、 10,000円の買い物をしま した。 バーゲンセールだったの でとてもお買い得でし た。

右端が揃っていない

#### 【[両端揃え] の場合】

今日はデパートで、 10,000円の買い物をしま した。 バーゲンセールだったの でとてもお買い得でし た。

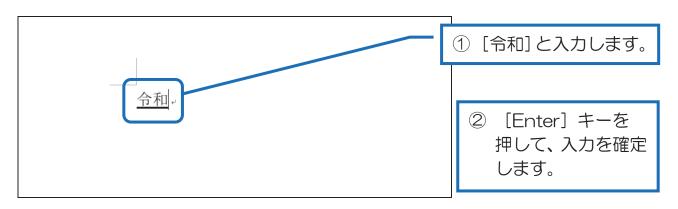
右端も揃っている

上図のとおり、[左揃え] も [両端揃え] も左端が揃いますが、[両端揃え] は左端だけではなく、右端も揃います。

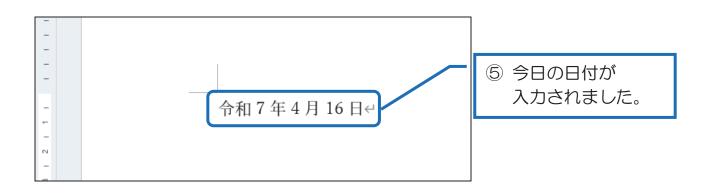
作成する文書に応じて、任意に使い分けられると良いでしょう。

# 【参考】今日の日付を素早く入力するには

今日の日付を「年・月・日」形式で入力する場合、次の手順で素早く入力することもできます。







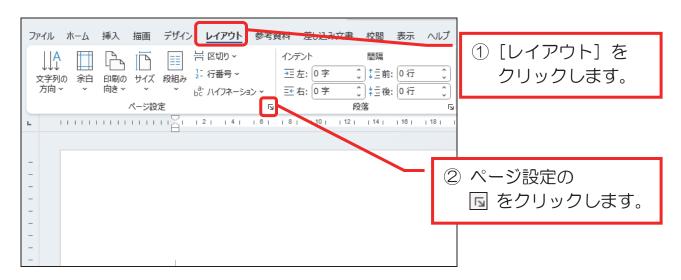
なお、手順①で元号(令和)の代わりに「〇〇〇〇年」(〇は現在の西暦)と入力して、上記の手順を行うと、西暦の日付が入力できます。

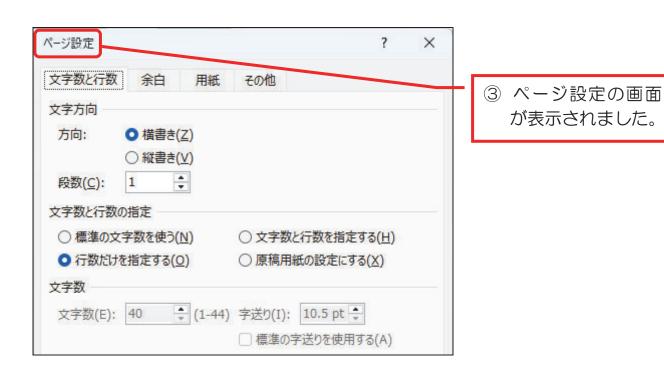
## ● 準備をしましょう

- ① ワードを開きましょう。
- ② 日本語入力をオフにしましょう。
  - ※ 余白の数値を連続で入力するためにオフにしています。 オンの場合は、1回ずつ「Enter]キーで確定する必要があります。

## 6-1ページ設定を表示する

ページ設定の画面を表示しましょう。

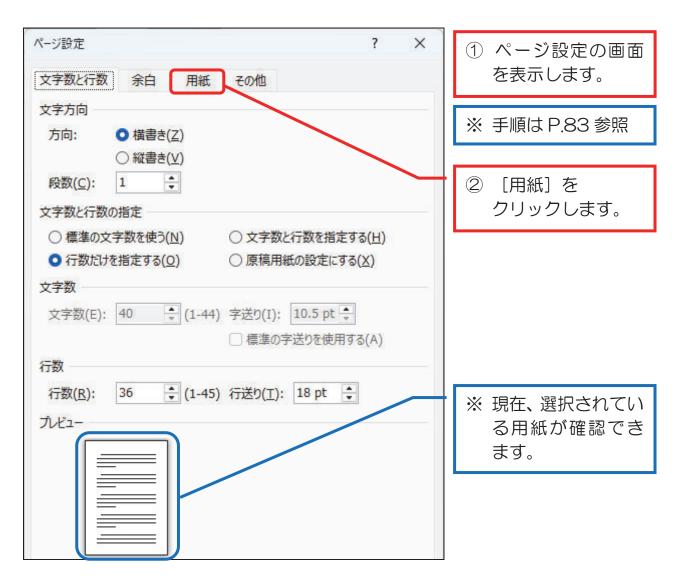


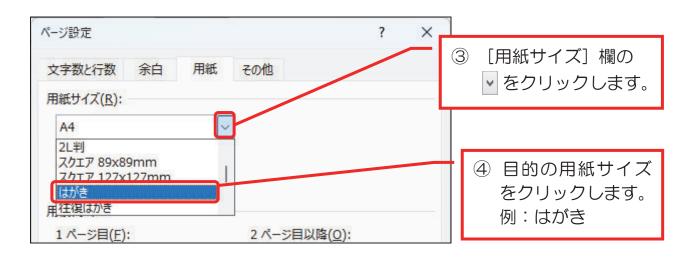


#### 6-2 用紙サイズを変更する

用紙サイズを変更します。

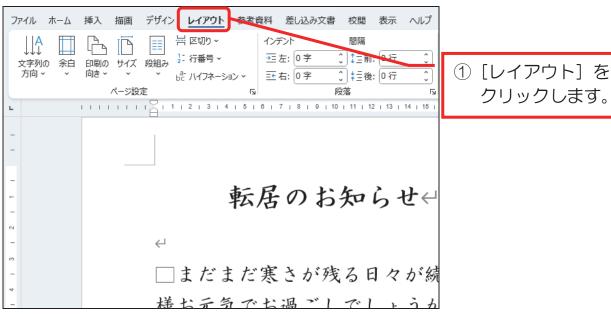
「はがき」サイズに変更してみましょう。



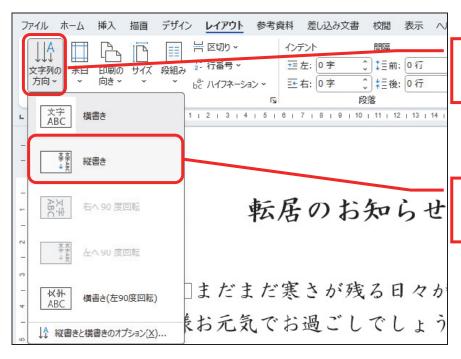


#### 6-6 文字列の方向を変更する

リボンのボタンを使用して、文字列の方向を「縦書き」に変更してみましょう。

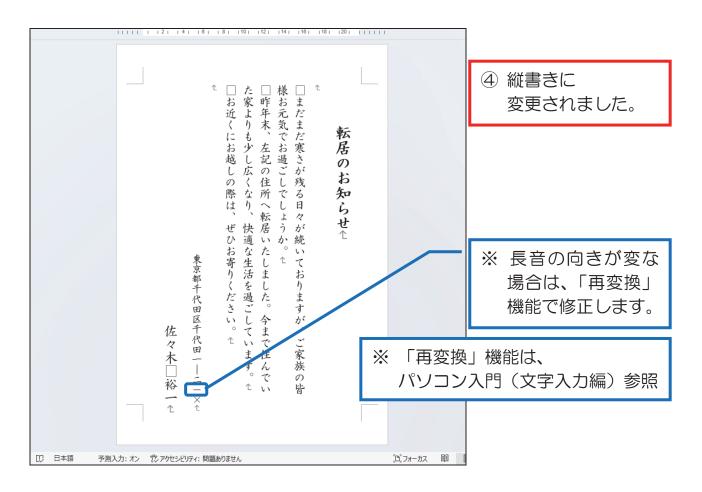


クリックします。



②「文字列の方向」を クリックします。

③ [縦書き] を クリックします。



## ● 練習しましょう

- ① 印刷画面で全体を確認しましょう。(P.76)
- ② 印刷しましょう。(P.80)
- ③ 「転居のお知らせ」と名前を付けて、USBメモリに保存しましょう。(P.16)
- ④ 文書を閉じましょう。

# やさしく楽しく学ぶ ワード初級① (Windows11)

発行日 2022年 7月16日 第1版 改訂日 2022年11月16日 第2版 改訂日 2023年 8月 4日 第3版

改訂日 2025年 5月 2日 第4版

編 著 ハッピーテキスト 発行所 ハッピーテキスト

**T**492-8253

愛知県稲沢市奥田神ノ木町 21 番地

https://www.happy-pctext.com/happytext/

印刷所 有限会社 テスコ